

タイトル	著者	出版社	出版年	請求記号	内容
2【歴史・地理】					
ビジュアルでわかる日本 データに隠された真実	にゃんこそば／著	SBクリエイティブ	2023.12	291-ニ	人口密度や高齢化などのほか、「うどん文化圏」と「そば文化圏」、「コンビニ勢力圏」など、町の様子がわかるような面白いテーマまで。意外な実態が見えるかも。
4【自然科学】					
イラストでわかるやさしい物理学	カート・ベイカー／著	創元社	2023.1	420-ヘ	フルカラー、やわらかいイラストでさまざまな法則等の仕組みを解説。
イラストでわかるやさしい化学	アリ・O・セゼル／著	創元社	2023.8	430-セ	
カビンくんとドンマちゃん 感覚過敏と感覚鈍麻の感じ方	加藤路瑛／著	ワニブックス	2023.8	493-カ	中学生で企業を立ち上げた著者が、自身の感覚過敏に対応するための研究所をつくり、その経験や経験者への取材を元に感覚過敏・感覚鈍麻について物語仕立てで解説。
5【工業】					
今と未来がわかる身近な機械 しくみと進化	森下信／著	ナツメ社	203.10	530-モ	台所、寝室など日常の場所をテーマに家電製品をはじめとした身近な機械の原理や仕組み、歴史を解説。
7【芸術・スポーツ】					
世界一のベンチで起きたこと 2023WBCで奔走したコーチの話	城石憲之／著	ワニブックス	2023.8	783-シ	2023WBCで日本チームは世界一となった。そのベンチで、監督とともに作戦の準備に奔走していたコーチが、裏側にあったドラマを語る。
「想いをカタチにする」ポジティブ思考	富樫勇樹／著	KADOKAWA	2020.11	783-ト	Bリーグ・千葉ジェッツふなばしからNBAにも所属した著者の、成長し続けるための習慣や考え方。
9【文学】					
ノッキンオン・ロックドドア 2	青崎有吾／著	徳間書店	2022.11	913-ア-2	ドラマ化作品。密室トリックなど「不可能」専門と、動機などの「不可解」専門の探偵コンビ。1巻で残された衝撃の謎が明かされる。
影踏亭の怪談	大島清昭／著	東京創元社	2023.6	913-オ	とある旅館の怪談について調べていたホラー作家が、異様な姿で発見された。事件は、呪いなのか人の手によるものなのか。心霊現象とミステリーの融合した連作短編集。

## 3月新着図書一覧

タイトル	著者	出版社	出版年	請求記号	内容
薬屋のひとりごと 5～7	日向夏／著	主婦の友社	2016.5～ 2018.3	913-ヒ-5～ 7	アニメでも人気のシリーズ続き。
N	道尾秀介／著	集英社	2021.10	913-ミ	とある町に関わる人々の6つのエピソード。読む順番はどうぞご自由に。選んだ順で話の印象が変わるトリッキーな本。
七人怪談	三津田信三／編著	KADOKAWA	2023.6	913-ミ	実話系、霊能者、民俗学、建物系……各ジャンルが得意なホラー作家7人に「最も怖いと思う怪談」を依頼したアンソロジー。
成瀬は信じた道をいく	宮島未奈／著	新潮社	2024.1	913-ミ-2	『成瀬は天下を取りにいく』続編。大学へ進学した成瀬が相変わらずちょっと変わり者だけれどぶれずにまっすぐ進んでいく。
726【漫画】					
特別じゃない日 猫とご近所さん	稲空穂／著	実業之日本社	2022.8	723-1	苦手だと思っていたご近所さんに猫探しを頼んでみると…？人と人とのつながりでうまれるあたたかさを描いた日常漫画。
只野工業高校の日常 10	小賀ちさと／著	集英社	2024.2	726-オ-10	シリーズ続巻。